

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第 2 年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	大日本印刷株式会社		
事業所の名称	仙台工場		
事業所の所在地	宮城県仙台市宮城野区苦竹3-5-1		
主たる事業	印刷・同関連業		
事業者の該当要件	○	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
		条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	以下の3本を大きな柱として活動し、目標を達成する。 1. 業容の変革・・・燃料を使わない業務を増やす。 2. 空調機更新・・・R22空調機を高効率空調機、方式に更新する。 3. 燃料転換・・・非効率システム（ガス焚きボイラー）を更新する。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標・非化石エネルギーの使用割合目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	3,587 t-CO ₂	基準原単位	1.355
	目標年度	2025 年度	目標排出量	3,245 t-CO ₂	目標原単位	1.25
			削減率	9.53 %	削減率	7.74 %
		非化石エネルギーの使用目標割合	非化石電気	0.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2023 年度	排出量	3,439 t-CO ₂	排出原単位	1.151
			削減率	4.12 %	削減率	15.05 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	28.66 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由		エネルギー使用量の少ない業容への変革が進み、指標は良化している。			
	第2年度	2024 年度	排出量	2,608 t-CO ₂	排出原単位	0.662
			削減率	27.29 %	削減率	51.16 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	28.66 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由		ガス焼き蒸気ボイラーを廃止(一部空調 ガス⇒電気) する事で、大幅に排出量が削減された。LED化の進捗も効果を上げている。			
	第3年度	2025 年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	93 %	目標年度	96 %
	第1年度	93 %	実施状況の説明等	照明のＬＥＤ化の進捗は加速している。
	第2年度	95 %	実施状況の説明等	ガス焚き蒸気ボイラーを廃止。(一部空調 ガス⇒電気) ＬＥＤ化は80%に達した。
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	生産性管理		実施済
	エネルギー使用量の見える化（前年度比較）		実施済
	エネルギー使用量の見える化（分計による課題発見）		実施済
	外気冷房		実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	圧縮空気系統の保安全管理		実施済
	ポンプ、給水系統の保安全管理		実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保安全管理		実施済
	変圧器の負荷率管理		実施済
	デマンド管理		実施済
	窓の断熱性向上		実施済
	再生可能エネルギーの導入		未実施
	燃費性能の良い車両の計画的導入		実施済
	エコドライブ教育実施		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	グリーン調達の実施	グリーン電力を購入し、使用している。	実施済